

私たちの道

—— MC WAY を感じる ——

キャリアコンサルタントの勉強から感じたこと

昨年から、個人的に国家資格キャリアコンサルタントの勉強をはじめ、通信と通学の養成講座受講の後、今年4月に資格取得。今回の体験から感じたことと学びについて共有いたします。

1. 仕事と家庭以外の場所で感じる新鮮さ

- ・自己紹介をしても「社会保険労務士」も「コンサルタント」もイマイチ伝わらない
- ・様々な立場、業界、会社で働く方、早期退職の方等から聞く、様々なお話や物語（人生ストーリー）

2. 対人支援と対企業支援に通じる考え方

【個別面談の流れ】

- 1 信頼関係の構築
- 2 積極的傾聴による問題把握
- 3 課題の見立て（仮説）
- 4 具体的方策の提案実行

【対企業支援に通じるポイント】

- 1 目の前のコンサルタントは信頼に足る人物かどうか
- 2 相談者視点の問題把握（主訴は何か）
- 3 相談者が自覚していない課題は何か。その仮説には根拠があるか
- 4 一方的な決めつけになっていないか、実行可能な方策か

3. 恵まれた環境にいることの再認識

- ・企業とそこで働く人を支援することができる環境
- ・多様で優秀な人材に囲まれた環境：支社の皆さん、人事労務SCの皆さん、拠点やカンパニーを超えて接点をいただいているMCのみなさんから得る圧倒的な情報量・学び・日々の活力
- ・様々な経験や挑戦機会、学習機会をいただいていること
- ・MCに寄せられる信頼のもとで、お客さまとご縁をいただき、業務をさせていただいていること

自分がお客さまへ・社内の皆さんへ・社会へ学んだことや経験をどのように貢献・還元できるか。果たせる役割は何か。考え行動し続けていきたい。